

2023年1月26日(木)9:00～CRTスタジオで収録

「推薦入試・特色選抜入試、合格のポイント」を考える  
—自分の「よさ」をしっかりと伝えよう—

開倫塾

塾長 林明夫

## 1. はじめに

2月に入ると県立高校の特色選抜入試が一斉に行われ、定員の10%～30%の合格者を出します。栃木県では、2月8日、9日に特色選抜入試があります。そこで今日の「開倫塾の時間」では、特色選抜入試についてお話します。

## 2. 特色選抜入試の試験内容

(1)「個人面接」…時間：10～15分

\*「志望理由書」「調査書」が面接のときの参考資料とされる

(2)「小論文」…時間：50～60分 字数：500～700字

(3)「学校作成問題」…「国語」「数学」「英語」など各教科40分



## 3. 「個人面接」のポイント

(1)「志望理由書」に書かれた内容を中心に、面接試験が行われます

(2)ですから、自分が書いた「志望理由書」を何回も何回も声を出して、心を込めて読む練習をしてください。何も見ないでスラスラ言えるまで、すみからすみまで覚えることが大事です。

(3)なぜこの高校に進学したいのかを、心を込めて、ていねいに説明できるようになるまで、何十回も何百回も「音読練習」をしてください。

—心を込めて読む練習をすることがポイントです—

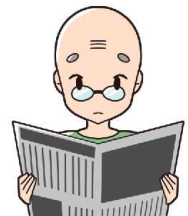


## 4. 「小論文(50～60分で500～700字)」のポイント

(1)これから毎日、自分の気に入った500～700字くらいの文章を、ていねいに書き写すことをおすすめします。

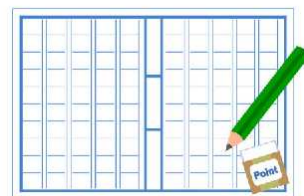
(2)一番よいのは、家で取っている新聞の一面に出ている「コラム」を、1日に1つか2つ、ていねいに書き写すことです。文章はどのように書くのかというコツがわかります。

\*家で新聞を取っていなければ、コンビニに行き「お小遣い」で新聞を買い、書き写すことをおすすめします。



\* 「社説」を書き写すこともおすすめです。

(3)そして、毎日、過去に出題されたテーマについて、制限時間を守り原稿用紙に自分で書いてみることです。書き終わったら、学校の先生や塾の先生に見てもらいましょう。



#### 5. 「学校作成問題『英語』『数学』『国語』」の対策のポイント

(1)今まで使っていた「英語」「数学」「国語」の「学校の教科書」や「学習塾のテキスト」、お気に入りの「参考書」「まとめの教材」などを用いて、「音読練習」「書き取り練習」「計算・問題練習」をすることがベストです。

(2)「一度間違えた問題」をやり直すことや、「まとめノート」を読み直す、学び直すことも効果的です。

6. 「特色選抜入試」では、「服装」や「言葉遣い」「あいさつ」などを、試験官だけでなく学校中で見えています。そこで大切なのが「躰(しつけ)」です。

(1)「美しい立居振舞い」…(服装も大切)

(2)「美しい言葉遣い」…(敬語表現を含む言葉遣い、です、ますで話せる)

(3)「元気なあいさつ」…(あいさつはこちらからする)



#### 7. おわりに

(1)自分の「やりたいこと」「できること」「やらねばならないこと」は何か

(2)自分の「大切にしていること」は何か

(3)自分の「よさ」は何か、その「よさ」をどのように自分の力で伸ばしたいのかなど、自由自在に学校にお伝えし、合格を勝ち取ってください。

ご健闘をお祈りします。

